

平成31年度（2019年度）第13回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和2年（2020年）2月17日（月）10時00分～11時00分

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
環境共生学研究科長	北原 昭男
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
文学研究科長	虹林 慶（オブザーバー）
アドミニストレーション研究科長	森 美智代（オブザーバー）
欠 席：学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春

監 事：公認会計士・税理士 河喜多 保典

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、西嶋学生支援課長、丸山総務課長、
平山教務入試課教務班長、佐藤教務入試課入試班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和2年度入学者選抜における合格者の決定について

1) 私費外国人留学生特別選抜

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき「私費外国人留学生については、各学科若干名の募集に対して、文学部日本語日本文学科に5名、環境共生学部環境共生学科に3名、総合管理学部総合管理学科に2名の志願があり、2月8日に試験を実施し各学部で合否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。」との説明があった。

続いて、文学部長から、資料1-2に基づき「日本語日本文学科に5名の志願があり4名が受験したが、4名とも基準を満たしていないので不合格としたい。」

との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

次に、環境共生学部長から、資料1-2に基づき「環境共生学科の各専攻に1名ずつ志願があったが環境資源学専攻、食健康環境学専攻の受験者は基準を満たしておらず不合格としたい。また、居住環境学専攻の1名は受験をしていない。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

最後に、総合管理学部長から、資料1-2に基づき「2名の志願があり、1名は基準を満たしているので1名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

2) 大学院文学研究科春季募集

事務局教務入試課から、資料1-3に基づき「文学研究科において試験を実施し、研究科委員会で可否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。日本語日本文学専攻博士前期課程は、春季募集3名に対して、一般選抜2名、外国人留学生特別選抜1名の志願が、英語英米文学専攻博士前期課程は、春季募集2名に対して、社会人特別選抜に1名の志願があっている。」との説明があった。

続いて、文学研究科長から、資料1-4に基づき「日本語日本文学専攻博士前期課程の一般選抜1名は基準を満たしており合格としたい。外国人留学生特別選抜1名は基準を満たしており合格としたい。英語英米文学専攻博士前期課程の社会人特別選抜1名は基準を満たしており合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

3) 大学院環境共生学研究科春季募集

事務局教務入試課から、資料1-5に基づき「環境共生学研究科において試験を実施し、研究科委員会で可否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。環境共生学研究科博士前期課程は、春季募集若干名に対して、一般選抜2名、社会人特別選抜1名の志願があっている。」との説明があった。

続いて、環境共生学研究科長から、資料1-6に基づき「博士前期課程の一般選抜の2名、社会人特別選抜の1名とも基準を満たしており合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4) 大学院アドミニストレーション研究科春季募集

事務局教務入試課から、資料1-7に基づき「アドミニストレーション研究科において試験を実施し、研究科委員会で可否の判定を行ったので御審議をお願いしたい。アドミニストレーション研究科博士前期課程は、秋季・春季合わせて募集20名に対して、一般選抜に1名、社会人特別選抜に4名の志願があつている。アドミニストレーション研究科博士後期課程は、募集4名に対して、社会人特別選抜に3名の志願があつている。」との説明があつた。

続いて、アドミニストレーション研究科長から、資料1-8に基づき「博士前期課程の一般選抜1名は基準を満たしており合格としたい。また、社会人特別選抜の4名も基準を満たしており合格としたい。博士後期課程社会人特別選抜の3名も基準を満たしており合格としたい。」との説明があつた。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 令和2年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料2-1、資料2-2に基づき「令和2年度の非常勤講師の採用について、各学部長、研究科長から推薦があつた8名、11科目について御審議いただきたい。予定者は名簿のとおりである。」との説明があつた。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 課外活動優秀者等表彰について

事務局学生支援課から、資料3に基づき「2個人、1団体がボクシングや野球の分野で優秀な成績をおさめており、課外活動優秀者等表彰規程に基づき表彰したいので御審議をお願いしたい。」との説明があつた。

審議の結果、案のとおり承認した。

④ 学部長、研究科長、地域連携政策センター長、学術情報メディアセンター長、国際教育交流センター長及び学科長・専攻長・部門長の選考並びにキャリアセンター長・保健センター長の指名について

事務局総務課から、資料4に基づき、「現在の学部長、研究科長、地域連携政策センター長、学術情報メディアセンター長、国際教育交流センター長及び学科長・専攻長・部門長並びにキャリアセンター長・保健センター長の任期満了等に伴い、令和2年度から文学部長に鈴木元現文学部長を再任、環境共生学部長に石橋康弘環境資源学専攻長を、総合管理学部長に澤田道夫総合管理学部教授を、文学研究科長に虹林慶現研究科長を再任、環境共生学研究科長に白土英樹環境共生学部教授を、アドミニストレーション研究科長に小泉和重総合管理学部教授を、地域連携政策センター長に丸山泰現センター長を再任、学術情報メディアセンタ

一長に北原昭男環境共生学研究科長を、国際教育交流センター長にレイヴィン
リチャード文学部教授を、文学部日本語日本文学科長に中井賢一文学部教授を、
英語英米文学科長に村尾治彦学術情報メディアセンター長を、環境共生学部環境
資源学専攻長に張代洲環境共生学部教授を、居住環境学専攻長に高橋浩伸環境共
生学部教授を、食健康環境学専攻長に松崎弘美現専攻長を再任、総合管理学部公
共・福祉部門長に江崎一郎基礎総合管理部門長を、ビジネス部門長に黄在南現部
門長を再任、情報部門長に宮園博光現部門長を再任、基礎総合管理部門長に飯村
伊智郎総合管理学部教授を選考した。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

また、同時期に任期満了となるキャリアセンター長に宮園博光現センター長（再
任）を、保健センター長に下田誠也現センター長（再任）を指名したとの報告が
あった。

（２）報告事項

① 令和２年度入学者選抜（一般入試）の志願状況について

事務局教務入試課から、資料５に基づき「令和２年度一般入試について志願者
が確定したので報告する。志願者は、２，０１９名で、志願倍率は５．７倍。前
期日程はほぼ前年度並みであるが、後期日程は前年度と比較して減少している。
全体としては、引き続き高い水準を維持している。」との報告があった。

② 教育職員の任期に関する規則の改正について

事務局総務課から、資料６に基づき、「大学の教員等の任期に関する法律が改
正され、教育職員については無期転換申込権発生までの期間５年を１０年とする
特例が設けられたことを受けて、本学任期規則に定められた教員の任期等につ
いて所要の改正を行い、本学における教育の研究の活性化を図るため、任期に関
する規則を改正する。」との報告があった。

４ その他

次回日程 平成３１年度（２０１９年度）第１４回 ３月５日（木）
午前１１時～ 本部棟２階 大会議室

５ 閉 会